

ト講座

アトム、ロボコン、ガンダム、マジンガーZ、ペッパー・・・

手作りロボット



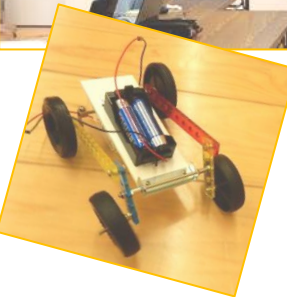
学校開放デー同日、6月74日(火)2～5校時、5、6年生を対象に、手作りロボット講座も開催されました。

これは、熊本大学から、ロボットづくり体験に、指導に来ていただけるという、本当にワクワクするような企画でした。

少し普段の学習より難しめな内容でしたが、

子どもたちは一生懸命話を聴いて、作業を進め、ロボットを完成させました。その時の喜びは格別だったと思います。

また、午後には、日頃の授業とは少し違う観点からの算数の授業も実施され、子どもたちにとって、とても有意義な一日になりました。



先日は、お忙しい中、ロボットづくりや算数の授業を教えてくださいありがとうございました。

ロボットを組み立てたりするのは難しかったけど、5年生と協力して、成功することができたのでよかったです。

私は、将来介護する人が楽になるようなロボットを作りたいです。算数では、分速、時速、秒速のことを高校生で習うところを入れながら教えてください、これから先の勉強が楽しみになりました。今日はありがとうございました。



私は、ロボット作り体験をして、今までわかっていなかったことなど、いろいろなことを学びました。それは、ロボットは遊ぶためにあるのではなく、人ができないことなどをするためにあるということです。災害が起こったときのためのロボットやイチゴ・ホウレンソウを収穫するロボットなど、まだまだありました。私はこんな人の役に立つロボットがあったらうれしいなと思いました。私も人の役に立つロボットを作りたいと思いました。



先日は、おいそがしい中、私達のために、ロボット作りや算数を教えてください、ありがとうございました。ロボット作りでは、小さい部品を上手に組み合わせるのが大変でしたが、完成したロボットが期待通りに動いてくれたので、とてもうれしかったです。そして、私は農業用のロボットがあったらいいなと思いました。なぜなら、私の家は農家でキュウリを育てていて、毎日キュウリをとったり、選別して袋につめたりしているじいちゃん、ばあちゃん、お父さんが大変そうだったからです。なので、それが少しでも楽になるよう農業用のロボットがあったらいいなと思いました。



Bigriver's tweet~校長室より~



当たり前のことを当たり前でできる久玉っ子に

先週は各学級でプール開きがありました。子どもたちもプールを楽しみにしていたようです。職員室からも子どもたちの歓声が聞こえます。そして、1学期もあっという間に後半です。

久玉小学校の縦割り班活動がスタートしました。異学年の交流は見ているととてもほほえましいです。事前の顔合わせでは、6年生が下級生をうまくリードしながら自己紹介やコミュニケーションゲームを楽しみました。そういう場を意図的につくらないと交流ができなくなってきた今日、よい試みだと思えます。

活動は、地域を元気にしようとして国道に出て行き交う車にあいさつ運動をしています。縦割り班の遊びもあります。そして、掃除に取り組みます。それも無言掃除です。余計なおしゃべりをしないで時間いっぱい掃除に取り組みもうとする姿は立派です。

しかし、久玉っ子には、弱点があります。集合後のおしゃべりです。学校では全校児童が一同に集合する場面がよくあります。そのときに先生たちからよく「おしゃべりはしません。」と注意を受けています。何回も同じ注意を受け、何度となくやり直しをさせられる子どもたちですが、まだまだ意識が薄く上手にできません。無言掃除ができる子どもたちなのに、なぜ集合するとおしゃべりをしてしまうのでしょうか。これは不思議です。「できることはする。当たり前のことにはする。」きっと気づく子どもたちです。それまで先生たちの根気強い指導は続きます。

Bigriver's tweet

一言ぐらいしかセリフがなくても、僕がステージの隅っこに居ることに、それなりに意味はある。

私このセリフをこの人が言うから、価値があるんだなあ、と思います。すごく重く感じます。いろいろな人生があると思います。だから人生はおもしろい!

(校長室)の通信(ロボット)